

広報 たかのす

平成13年
きさらぎ
如 月



<http://www.kumagera.ne.jp/prtaka>

TAKANOSU



ジャンボカルタ

体でゲツト!!



2001

2/16

世界のリーダーを目指す子どもたちが考えた

鷹巣小学校（松本隆文校長）で、26日「鷹っ子ワールド会議」が学校の体育館で開かれ、6年生が総合的な学習（ひびき学習）で3つの分野で分かれて、これまで勉強してきた成果を発表しあいました。

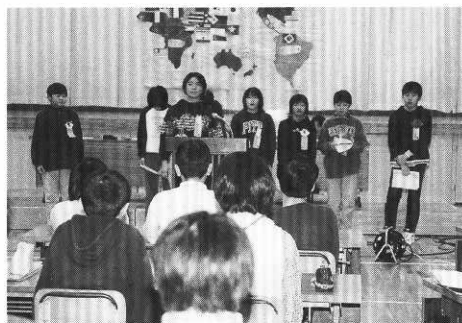
内容は、とても小学生とは思えない、じっくりと研究された内容で、また成果の発表も具体的に誰にでも理解できる素晴らしい発表でした。今号ではその子どもたちの発表の様子をお伝えします。



▲発表の様子



▲各グループではそれぞれの研究成果を書いた模造紙やノートなどを展示



▲自分たちでまとめた宣言を読み上げる

「鷹っ子ワールド会議」から

きつかけ

昨年、8月2日、3日に参議院が主催した「子ども国会」を契機に、児童たちは「子ども議員になりたい」「国会ってなんだろう」「興味があるので参加してみたい」と思い、国会について調べたりしました。そして、「子ども国会」への参加と、自分たちの子ども国会を開くことを決め、「鷹っ子ワールド会議」を開くことにしました。

3のグループ

つぎに、3つの大きなテーマ、「ことばや暮らしかたの違う人たちが平和に暮らしていくために」「お年寄りも生活しやすい社会づくり」「よい自然環境を残すためにゴミ問題を考える」を決めました。

そして、「子ども国会」へ出席する代表を選挙で決め、送り出しました。

「鷹っ子ワールド会議」へ向けて

テーマごとに別れ、それぞれのグループで約半年間にわたって、学校や町の図書館、新聞やインターネットでの資料集めや実際の現場へ訪問、インタビュー、詳しい人に手紙を出したり、電話で聞いたりして調査し、また自分たちでできることは実践活動を行いました。

発表に向けて、模造紙や、新聞の切り張り、ノートやOHP、ビデオと様々な形で内容をまとめ、発表しあい意識を高めました。

そして、グループで提言をまとめ、「会議でみんなが発表するときはこう話そう」「会議はこう進めよう」と決め、会議を開くことにしました。

「鷹っ子ワールド会議」での発表

発表は、進行役の執行委員が議長団になって行われました。各グループの発表は次のページとおりでした。

発表のあと岩川町長は「介護保険について、このように勉強して発表した小学生は日本でも初めてではないかと思えます。みなさんの美しい今日の気持ちを大事に大人になってほしい。誰かが倒れても、家族みんなが仲良く暮らすことができるようにする応援団が鷹巣の福祉です。平和、福祉、自然環境は安心して暮らすために必要なこと。これからの皆さんに大いに期待します」とあいさつしました。

そして、児童全員で「鷹っ子ワールド会議宣言」を行い、今日までの勉強でわかったことを全校、地域や家族にも広め実践していくことを決意し、会議を終えました。

児童から質問やお手紙を受け
会議に招待された方々の感想

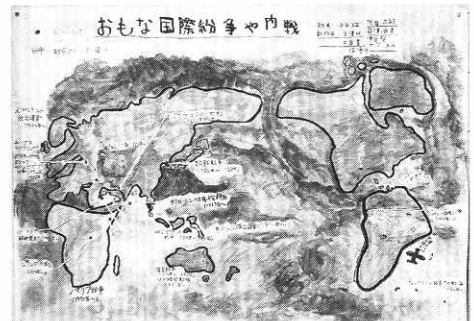
- みなさんが深く世界のことを考えていることに感心した
- 困っている高齢の方を助けてあげようという皆さんを本当に頼もしい世代だと思いました
- 介護保険のことを勉強していることにびっくり
- リサイクルセンターの職員全員連れて来たかった。素晴らしい内容で全くそのとおりでした
- 人が人を大切に思う気持ちで3つのテーマは繋がっていることに気づいた。本物の勉強です

子どもたちの声
世界には、両親を戦争でなくしたり、学校にも行けない子どもたちがたくさんいることがわかった。ものがないだけで「貧しい国の人」とはもう呼ばない。
世界平和のために僕たちができることから実践したい。

いまだ起こっている国際紛争や内戦を▶
世界地図にまとめてみました

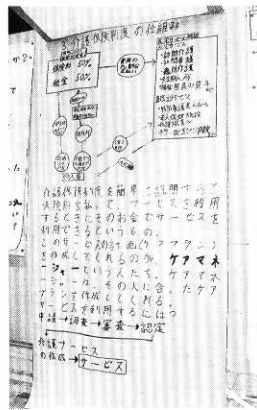
ピースワールドグループ

テーマ
ことばや暮らしかたの
違う人たちが平和に暮
らしていくために



テーマ
お年寄りも生活しやすい
社会づくり

子どもたちの声
お年寄りが安心して暮らしていくために介護保険が必要ながわかった。そして、鷹巣がなぜ福祉のまちと呼ばれるかも...もつとお年寄りを大切にしたい、寂しくないように何かできることからしたい。



▲介護保険の仕組みを
とてもわかりやすく説明



▲リサイクルのためのゴミ箱を紹介



テーマ
よい自然環境を残すためにゴミ問題を考える
子どもたちの声
ゴミも拾うことから始めました。予想外に多かった。びっくりした。米代川のゴミはどうか？年々増加していくゴミはどうやって減らすのか？もつとりサイクルを実践していきたい。

"自分たちが真剣に取り組むと町が変わる!"

福祉の町になって何が変わったか？

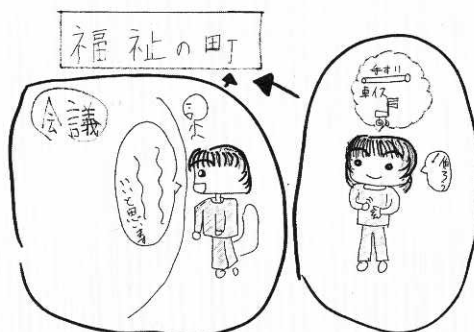
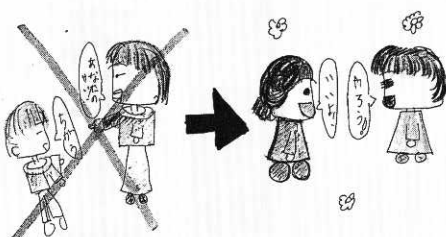
町がどう変わったかという事は自分たちの町の事は自分たち町民が考えるようになり、人任せ、他人の責任にしないようになったこと。それに、ワーキンググループが伊勢堂谷遺跡、ごみ、農業など十三グループに増え、各分野でがんばっていること。また、ワーカーグループは福祉の町だけではなく、

(福祉の町になってからの町民からの感想!!)

自分たちが真剣に取り組むと町が変わる

それに良いものを作るためには他人任せにできない!

などx2



▲「なぜ鷹巣は福祉の町なのか」わかりやすく、イラストなどで紹介

第39回町民スキー大会から

1月28日(日)町営薬師山スキー場

白銀の熱戦!!

熱きリレーの戦い



▲選手宣誓で競技がスタート



熱戦がスタート!

▲距離のスタート



▲「ハイッ、スタート!」



先を競う選手たち▶

第39回町民スキー大会

各種目上位入賞者一覧

()内は
学校・地
区名

大回転

◆小学校3年以下女子

①照内かえで(東)

②津谷美早(西)

③佐藤星菜(東)

④佐藤未樹(中央)

⑤寺田千紘(東)

⑥九嶋真衣子(南)

◆小学校3年以下男子

①長谷川和樹(東)

②戸嶋康旺介(西)

③福田公哉(鷹巢)

④津谷一総(西)

⑤佐藤光世(東)

⑥谷藤圭太(鷹巢)

◆小学校4年女子

①布田舞子(南)

②出川幸恵(綴子)

③佐藤優子(綴子)

④越前谷彩季(綴子)

⑤山内桂子(綴子)

⑥成田瑠美子(東)

◆小学校4年男子

①成田広弥(西)

②桜庭謙人(鷹巢)

③西根航輝(鷹巢)

④佐藤翼(東)

⑤伊藤稔(中央)

⑥田村広大(中央)

◆小学校5年女子

①長崎静香(西)

②工藤千鶴(鷹巢)

③武田咲子(西)

④吉田幸子(綴子)

⑤野呂美香子(西)

⑥戸嶋しづ香(西)

◆小学校5年男子

①佐藤有(西)

②熊谷和成(西)

③小笠原嵩(西)

④成田良太(西)

⑤岩谷公貴(東)

⑥谷藤幸太(鷹巢)

◆小学校6年女子

①田中亜依(鷹巢)

②中田香央里(鷹巢)

③久留嶋由希子(南)

④菅原昌子(南)

⑤永井彩夏(西)

⑥照内絵里(東)

◆小学校6年男子

①清野寛将(鷹巢)

②成田直生(南)

③佐藤晃平(南)

④西根陸(鷹巢)

⑤成田幸永(西)

⑥豊村裕(鷹巢)

◆中学校女子

①長崎恵理子(鷹中)

②布田愛子(南中)

③佐藤麻樹子(鷹中)

◆中学校男子

①戸沢登男(鷹中)

②清野寛祐(鷹中)

③中村典幸(鷹中)

◆一般女子

①成田香織(七座)

◆成年男子

①照内智(栄)

②佐藤金浩(綴子)

③花田智人(沢口)

◆壮年男子1部

①越前谷功(綴子)

◆壮年男子2部

①小塚喜三(沢口)

②奈良正人(鷹巢)

③武田幹夫(七座)

◆スノーボード男子

①戸嶋末吉(坊沢)

挑む!

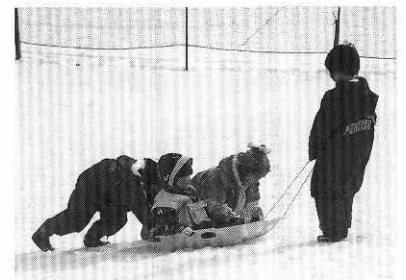


▲フラッグをくぐってゴールへ

▲声援を受け、坂をかけあがる選手たち



▲表彰式で「がんばったね」



▲ソリをおしてもらったよ

▲大回転のスタート

距離

- ◆小学校3年以下女子
 - ①津谷静香(西)
 - ②佐藤佳澄(竜森)
 - ③宮腰泉(南)
 - ④清水茜(竜森)
 - ⑤鈴木このみ(竜森)
- ◆小学校3年以下男子
 - ①神成寿樹(南)
 - ②長岐隆(南)
 - ③河田公大(鷹巣)
 - ④村上健斗(東)
 - ⑤明石卓大(中央)
 - ⑥成田康貴(西)
- ◆小学校4年女子
 - ①米澤由佳(綴子)
 - ②出川ゆきの(綴子)
 - ③畠山菜都美(綴子)
 - ④千葉麻子(中央)
 - ⑤成田遥(西)
 - ⑥松岡紀子(東)
- ◆小学校4年男子
 - ①篠内祐哉(西)
 - ②近藤大仁(南)
 - ③神成雄仁(東)
 - ④石川俊吾(中央)
 - ⑤永井順己(西)
 - ⑥日下部伸也(東)
- ◆小学校5年女子
 - ①高橋愛沙美(東)
 - ②熊谷彩(西)
 - ③佐藤麻衣(西)
 - ④山田知美(中央)
- ◆小学校5年男子
 - ①長岐章公(南)
 - ②高橋駿(綴子)
 - ③津谷清太(西)
 - ④千葉雄(南)
 - ⑤藤嶋駿介(中央)
 - ⑥津谷泰輝(西)
- ◆小学校6年女子
 - ①長岐公子(南)
 - ②成田茜(西)
 - ③畠山伯流香(綴子)
 - ④畠山ハルナ(東)
 - ⑤山田絵里加(竜森)
 - ⑥畠山亜香麗(綴子)
- ◆小学校6年男子
 - ①宮腰樹(南)
 - ②近藤広大(南)
 - ③津谷崇明(西)
 - ④佐藤祐輝(南)
 - ⑤九嶋嘉寿也(綴子)
 - ⑥明石和太(中央)
- ◆一般女子1部
 - ①佐藤夏子
 - ②能登谷可子
 - ③青年男子
 - ④藤田司(綴子)
 - ⑤内山公貴(綴子)
 - ⑥柴森尚人(沢口)
- ◆壮年男子1部
 - ①高橋富美雄(綴子)
 - ②今川茂(綴子)
 - ◆壮年男子2部

リレー

- ①出川吉弘(綴子)
- ②長岐竜一(七日市)
- ◆小学校地区対抗女子リレー
 - ①栄
 - ②坊沢
 - ③七日市C
- ◆小学校地区対抗男子リレー
 - ①七日市B
 - ②坊沢A
 - ③綴子A
- ◆地区対抗
 - ①綴子A
 - ②綴子B
 - ③綴子C
- ◆職場対抗リレー
 - ①綴子公民館



▲鷹巣スキークラブによるデモンストレーション

歩いて暮らせる街づくり調査事業

「質の高い暮らしのあるまち」の実現！



提案をまとめたワークショップ・推進協議会合同検討会

今年度、国土交通省（旧建設省）の直轄事業として町と国が共同で実施してきました「歩いて暮らせる街づくり調査事業」が、1月26日の検討会をもって終了したことから、認定までの経緯やこれまでの取り組みの状況、提案内容や今後の取り組みなどについて報告します。

歩いて暮らせる街づくりとは？

「歩いて暮らせる街づくり」は、平成11年11月の経済対策閣僚会議において、経済新生対策として位置づけられた施策で、当時の内閣内政審議室や建設省（現国土交通省）を初め国の15省庁が連携するモデルプロジェクトです。

このプロジェクトは、次の4つの考え方を総合的に実現しようという試みとなっています。

①生活の諸機能がコンパクトに集合した暮らしやすい街づくり
高齢者でも自宅から歩いて往復できる範囲の中に、オフィス、商店街、

公共サービス機関、医療機関、学校、保育所を始めとする福祉施設、文化・娯楽施設など、通常の生活者が暮らしに必要な用を足せる施設が混在する街づくり

②安全・快適で歩いて楽しいバリアフリーの街づくり
子どもから高齢者まで安心して移動できるよう、自宅から街中まで連続したバリアフリー空間が確保され、夜間も明るく安全で快適に歩行者や自転車移動できる街づくり

③街中に誰もが住める街づくり
子育て世帯、高齢者世帯、独身者など幅広い世代の住民からなるコミュニティの再生につながる多様な住まいを選べる街づくり

④住民との協働作業による持続性のある街づくり
段階的な建替え等を通じた施設整備にとどまらず、計画構想段階から施設整備後の維持管理や広場等における祭り、イベントなどの地域活動等も含めて、住民、NPOや企業と行政の連携・協働作業で魅力ある街を育てていく、住民主体の持続性の

ある街づくり

町がモデル地区に選定される

このモデルプロジェクトは、国が地方自治体等を対象に平成11年12月～12年2月にモデル地区を募集し、全86地区の応募の中から20地区が選定されたもので、将来的なまちづくりの考え方やこれまでの福祉のまちづくりが認められ、鷹巣町も選定されました。

なお、鷹巣町以外で選ばれたのは次のとおりです。

- ・岩見沢市（北海道）・大樹町（北海道）
- ・古川市（宮城県）・鶴岡市（山形県）
- ・沼田市（群馬県）・墨田区（東京都）
- ・上越市（新潟県）・富山市（富山県）
- ・加賀市（石川県）・春日井市（愛知県）
- ・碧南市（愛知県）・豊中市（大阪府）
- ・京都市（京都府）・松江市（島根県）
- ・山口市（山口県）・善通寺市（香川県）
- ・松山市（愛媛県）・水俣市（熊本県）
- ・沖縄市（沖縄県）

ワークショップ、 推進協議会を設置

歩いて暮らせる街づくりの推進に当たっては、プロジェクトの趣旨に沿った計画や構想が必要になることから、国（旧建設省）と町の協同作業による調査事業が実施されることになりました。

調査事業では、より住民の皆さんの意向が反映できるよう、福祉のまちづくりワーキングと商業地開発ワーキングの中から13名が参加し、町職員5名とアドバイザーである明治大学の園田眞理子助教授を合わせた計19名により、ワークショップを組織して具体的な施策について検討す



様々な提案が出されたワークショップ

ることにしました。

また、将来的に各種の提案を実現していくためには関係機関の協力が不可欠なことから、国・県・警察署・地元関係団体で組織する推進協議会を設置し、ワークショップと推進協議会が連携して取り組む体制をつくりました。

調査事業の実施

ワークショップでは初めに、鷹巣町にとって歩いて暮らせる街づくりとはどんな街なのかということについて話し合いました。

話し合いのなかで、プロジェクトの4つの趣旨に鷹巣町らしさを加えたユニークな施策の提案を目標とし、今後は生活のすべての場面において質の高い暮らしが求められるのではないかとということで「質の高い暮らしのあるまち」をテーマとしました。そのテーマに基づき、次の3つの場面を想定しながら、具体的なハード面及びソフト面の施策について検討しました。

- ① 誰もがいつでも安心して楽しく出かけられるまち
- ② 誰もがいつでも快適な生活を営める住まい
- ③ 誰もがいつでも行きたいときに行きたいところへ移動できるまち



現状を知るためタウンウォッチングを実施



地図上で確認作業をするワークショップ皆さん

また、街を実際に見て検討する歩きではとの提案により、市街地を徒歩で見てまわるタウンウォッチング

の実施や、より幅広い意見を聞くため、建設、福祉、商業など各分野の方々との意見交換を開催しました。

さらに、長崎総合科学大学の早川教授と明治大学の園田助教授による講演会、デンマーク全国バリアフリー団体連合会のオーレ氏によるバリアフリーに関する講演会の開催など、国内外の先進的な事例を学び、まちづくりについてより認識を深めました。このように、わずか半年という短期間ではありましたが、数多くの取り組みを行い、様々な提案が出されました。

主な施策の提案

調査事業で出された提案は、「まち」「住まい」「移動」という3つの場面に応じ、ハード面・ソフト面・ハード面において実に64項目にわたります。特に意見の多かったものに、冬期間の積雪対策や商店街のバリアフリー化、ケアタウンと市街地の連携などが挙げられ、この他にも具体的な提案が出されています。

なお、主な施策の提案については、次頁以降に示すとおりです。

ただし、図面上に表示している提案については、機能として必要という提案もあるため、必ずしも場所を特定していない場合があります。

商店街における施策

「まち」

○ハート

(サービスの向上)

- ・商店の陳列の工夫（高齢者や車いすでの利用を考慮）
- ・品揃えの充実

- ・コミュニケーションの図れる商店街（対話、人が手を貸してくれるなど）

○ソフト

(案内・表示の充実)

- ・バリアフリー商店（援助商店）のステッカー表示、マップの作成

(助成、協定制度の創設)

- ・個人商店のバリアフリー整備に対する助成、協定

- ・個人商店の景観（ファサード）整備に対する助成、協定

(商店街のバリアフリー化)

- ・ハートショップ・デザイン指針による商店建物の質の向上

- ・バリアフリーネットワーク（連続性）

○ハード

(雪対策)

- ・商店街の流雪溝の設置
- ・歩道の消雪化

「住まい」

○ハード

(まちなか住宅)

- ・店舗の2階への住居整備

「移動」

○ソフト

(新しいサービス・システムの構築)

- ・自転車の斜め駐輪（銀座通り商店街の歩道）

- ・銀座通りでの片側駐車

○ハード

(商店街の駐車スペースの確保)

- ・駐車スペースの確保（障害者等のため）

商店街を除く中心市街地における施策

「まち」

○ハート

(啓発活動)

- ・青少年の啓発活動（いたずら防止）
- ・除雪後の雪の処理のマナー啓発

(維持保全活動)

- ・老若世代間の地域文化の継承

○ソフト

(イベント開催)

- ・ポケットパークでの市の開催
- ・集雪場の冬の遊び場化

(サービスシステムの構築)

- ・「食」配達システム
- ・商品の配達システム

(その他)

- ・働く事ができる場の創出（観光需要の創出など）

○ハード

(ケアタウンの機能強化)

- ・高齢者、障害者等すべての人の住む場の提供

- ・「食」の配達拠点の創出

- ・スポーツ、学習のできる場の創出

- ・地域交流、世代間交流の拠点づくり

- ・託児所機能の設置

- ・景観・安全対策

- ・電線類の地中化

- ・街灯の設置

「住まい」

○ハード

(個人住宅の配慮)

- ・個人住宅の地域への配慮（塀の一部を腰掛に提供等）

- ・個人住宅による死角の改善

○ソフト

(空家の活用)

- ・5～10年後の空き家の活用（高齢者共同住宅）

- ・誰もが利用できる仮住まい（ショートリビング）

○ハード

(個人住宅)

- ・自宅のバリアフリー化
- ・高齢者等住宅

- ・ショートリビング・ハウスの整備

- ・高齢者の共同住宅、公営住宅整備

「移動」

○ハード

(隣人との交流)

- ・自家用車、タクシーの相乗り

○ソフト

(新しい交通システムの構築)

- ・ノンステップバスの循環（まちなかとケアタウンの循環）

- ・散歩コースの設定（歩く人のため）

の距離表示

(新しいサービス・システムの構築)

- ・ボランティアによる商店送迎サービス

- ・タクシーサービスの活用

○ハード

(歩道の整備)

- ・歩道のバリアフリー（消雪化含む）
- ・学校周辺の歩道拡幅

- ・タウンモビリティの強化

- ・バス停とタウンモビリティオフィスの併設

(新車両の導入)

- ・タクシー車両の車いす対応
- ・車いす対応のコミュニティバス車両の導入

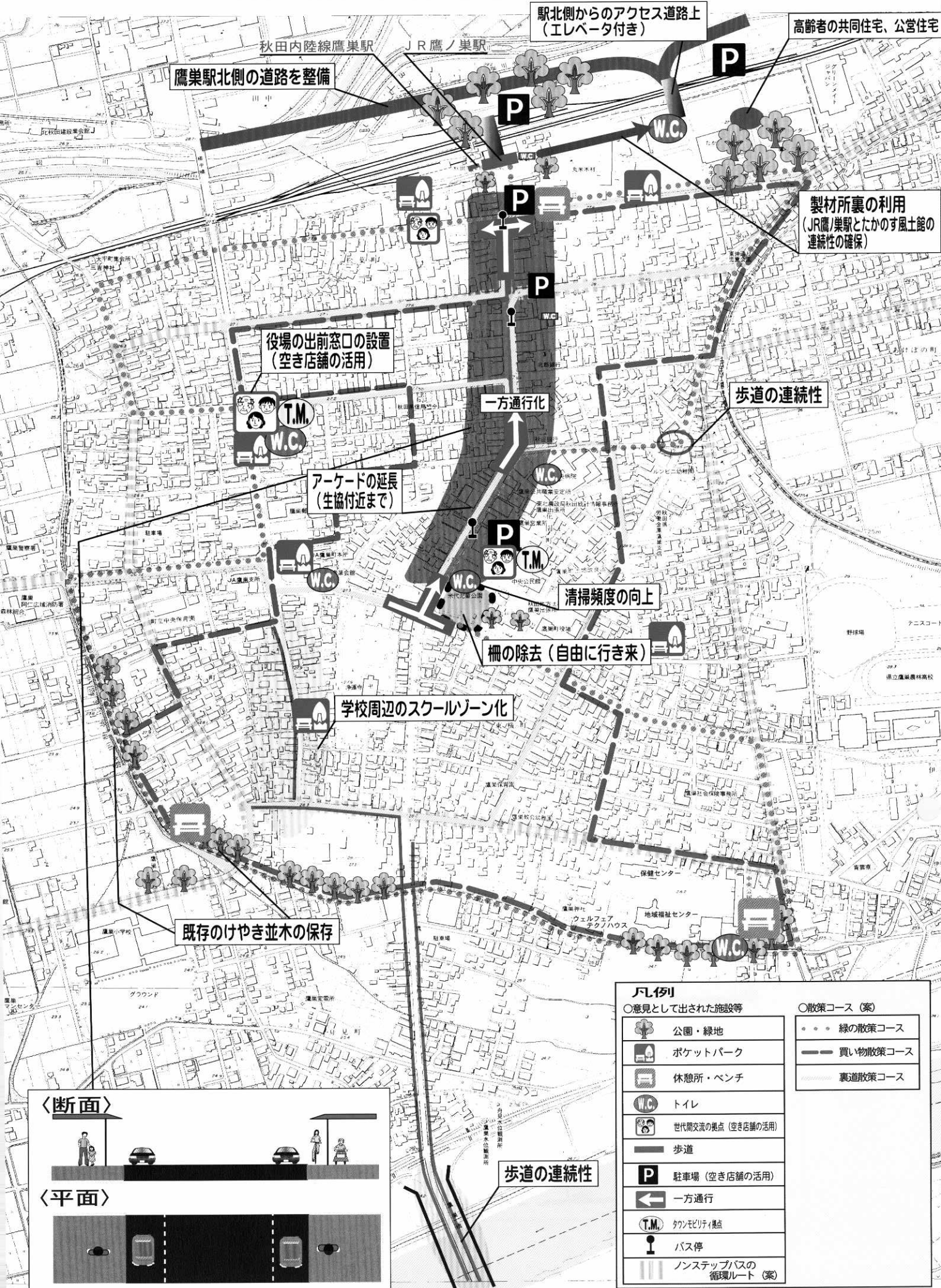
今後の取り組み

歩いて暮らせる街づくりの実現のためには、調査事業で検討された提案の具体化に向けた取り組みが必要になります。

提案は多岐にわたるため、その内容に応じて関係者や住民の皆さんと協同するなど、それぞれの役割に応じて推進していかなければなりません。

また、内容によっては時間のかかるものや財政上大きな負担を伴うものもあるため、住民の皆さんの意向を反映した上で優先順位を決め、一つひとつ実現していくことで質の高い暮らしのある「歩いて暮らせる街づくり」の実現に繋がるものと考え

中心市街地において提案された主な施策



ています。

なお、今後は誰でも自由に参加できるワーキンググループを新たに組織する予定です。興味のある方はぜひご参加下さい。くわしくは次号でお知らせします。

◎お問い合わせ先 役場まちづくり政策課 ☎62-1111 内線241

歩行者支援情報通信システム事業

歩いて暮らせる街づくりの一環として今年度事業化されるものに、警察庁が行う「歩行者支援情報通信システム事業」があります。

この事業は、歩いて暮らせるまちづくりで選定を受けた全国20地区で実施されるもので、鷹巣町では市街地を中心とした交差点20箇所の信号機に、高齢者や障害者（視覚、聴覚、車いす利用者）の歩行を支援する通信機器を設置し、試験的に運用するものです。

これは平成12・13年度の2カ年事業として行なわれるもので、今年度は高齢者・視覚障害者対応システム20箇所、来年度は聴覚障害者及び車いす利用者対応システム4箇所を設置する予定です。

なお、各システムの概要は次のとおりです。

■高齢者・視覚障害者対応

システム（平成12年度実施）

このシステムは、高齢者・視覚障害者が市街地をスムーズに歩行するためのもので、交差点において音声で信号機の状態を知らせてくれるシステムです。

具体的には、高齢者・視覚障害者の方が市街地を歩行する際、音声を発するテレビのリモコンのような端末機を携帯し、交差点で受信ボタンを押すと、信号機に設置された発信機から信号に合わせて「信号は青です」「点滅です」「渡れません、赤です」などの音声で端末機のスピーカーを通して流れる仕組みになっています。

この他にもシステムの組み方次第で歩行に関する交通情報や現在地、向かおうとする方角についても音声で知らせることができま。

なお、使用開始は平成13年4月頃を予定しています。

■聴覚障害者・車いす利用者

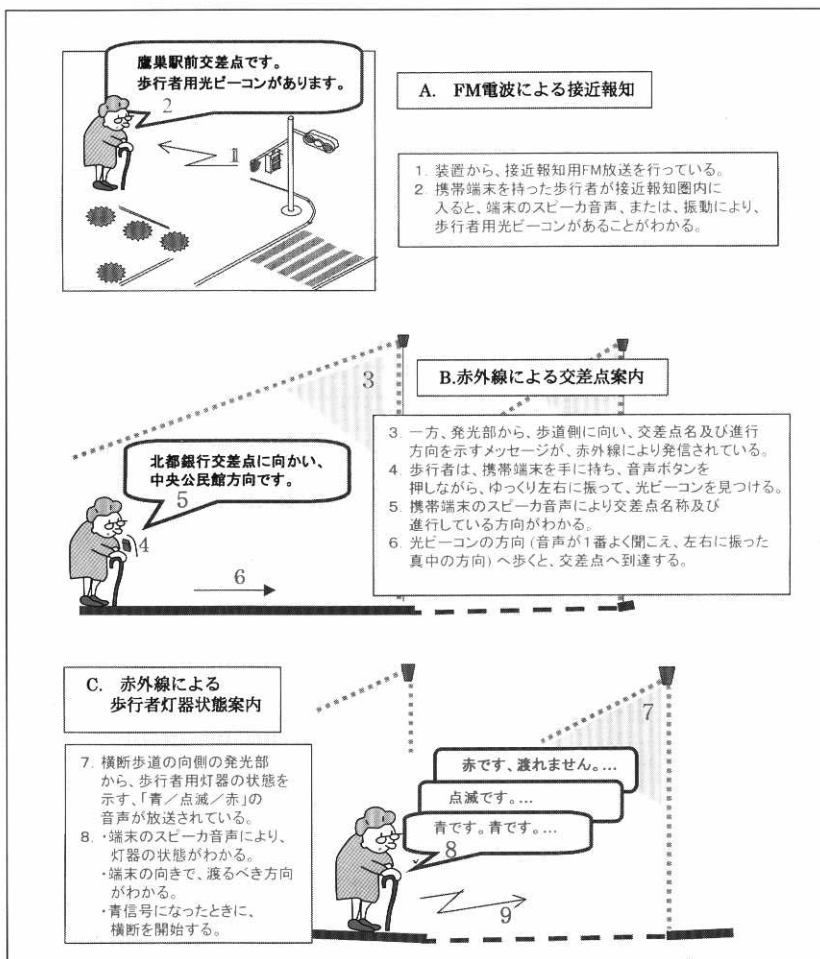
対応システム（平成13年度実施）

このシステムは、視覚障害者対応システムと同様、聴覚障害者や車いす利用者が市街地のスムーズな歩行を支援するシステムです。

片手で持てる薄型テレビのような端末機を、信号機に設置された発信機に向けて押すと、端末機の液晶画面に現在地から約5百メートル四方

の地図が表示され、駅や公共施設、病院、商店などとともに、車いすが通れる道路が表示され、段差のある道を通らなくともスムーズに歩く手助けをするものです。

また、車いすで横断中に信号が変ることもしばしばあることから、
■運用説明図
平成12年度に設置される、高齢者・視覚障害者対応システムの運用イメージ図は、次のとおりです。



当面の地域課題をとりまとめ

綴子地区地域づくり予算ワーキング全体会



全体会で各グループから活動状況が報告される

2月2日、綴子地区地域づくり予算ワーキンググループの全体会が綴子基幹集落センターで開かれ、各グループからこれまでの状況について報告がありました。

綴子地区地域づくり予算ワーキングは「地域の課題を自らの手で解決しよう」と、昨年10月11日に設立されたもので、3グループに分かれ、これまでそれぞれが3〜5回にわたって話し合いや現地調査などを行なってきました。

このなかで、各グループから課題として、

- ①生活と環境を考えるグループ
- ・町道綴子家ノ下線の待避所設置
- ・前野地区と昭和地区間の防犯灯設置
- ・新田中地区のカーブミラー設置

・掛泥地区踏切改良

②綴子の歴史と文化を考えるグループ

- ・羽州街道を、歴史探訪散策コースとして整備
- ・太鼓道場の建設

・歴史民族資料館の建設

③地域福祉を考えるグループ

- ・サテライト施設4号施設の玄関前街灯の整備
- ・旧国道からサテライト施設4号への連絡道路の整備
- ・サテライト施設4号駐車場の増設
- ・公民館に「児童主事」または「子育て支援主事」の設置

などがだされ、すぐにやれるものとして、防犯灯やカーブミラーの設置は早期に実施することとし、それ以外については来年度も引き続き話し合いながら、解決に向けて取り組むことになりました。

また意見として「もっと参加者を増やすため、PTAや若者などに参加を呼びかける必要がある。幅広く情報を集めて協議する必要がある。将来を展望した未来像が各グループに必要」などの意見が出され、そのなかで岩川町長は「現在は若者は少ないが、地域に住んでいる人がその地域に責任を持つという気持ちで、ワーキンググループのなかで、様々な地域課題を解決していくことにより、これから広がりを持つていくのではないかな。今後地域全体を考え進めてもらいたい」と述べました。

町長日誌

1/16
31

16日(火)	脇神地区農業ワーキングに出席。
17日(水)	鷹巣阿仁青年会議所新年会に出席。
18日(木)	町と県北芳徳会理事会との協議会に出席。
19日(金)	鷹巣北都会新春懇親会に出席。
23日(火)	鷹巣町水田農業推進協議会に出席。
24日(水)	生き生き健康教室に出席。
24日(水)	あきぎん会新年会に出席。
25日(木)	全県中学校スキー大会で優勝した、鷹巣中学校スキー部の生徒が報告に訪れた。
25日(木)	鷹巣町商工会女性部新年初顔合わせ会に出席。
26日(金)	鷹巣小学校児童による「鷹つ子ワールド会議」に出席。
26日(金)	鷹巣町新総合発展計画後期五カ年計画検討委員会に出席。
26日(金)	歩いて暮らせる街づくりワークショップ合同検討会に出席、「報告書は将来に期待が持てるような結論を出していた」とあいさつ。
26日(金)	鷹巣地区交通安全協会全国表彰受賞祝賀会に出席。
26日(金)	アースフライヤーズ新年会に出席。
28日(日)	第38回町民スキー大会に出席。
29日(月)	鷹巣町老人クラブ連合会幹部研修会において、「安心の社会づくりと介護保険」と題して講演。
29日(月)	大響祭第1回実行委員会に出席、「基本は変えなくてもリフレッシュし、ユニークな企画で進めたい」とあいさつ。
30日(火)	鷹巣町建設技能組合第44回定期総会・新年会に出席。
31日(水)	北秋中央病院運営委員会・建設検討委員会に出席。

— 第36集 —

版画カレンダー

「よねしろ」



「羊さんにさわりたいな」

Top
表紙

鷹巣小学校2年
佐藤静香さん



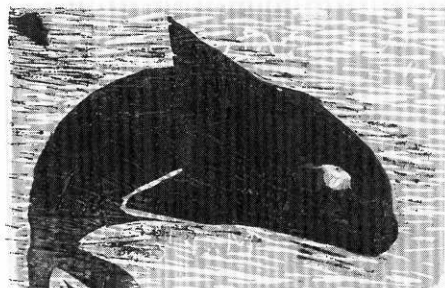
「夜のにぎやかな海」

January

1月

むつき
睦月

東小学校5年
松尾璃子さん



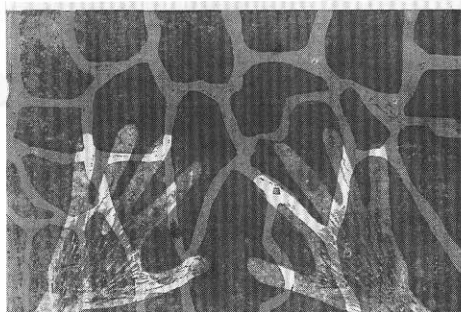
「金色の海にすむイルカ」

February

2月

きさらぎ
如月

綴子小学校4年
岡村麻里亜さん



「手」

March

3月

やよい
弥生

鷹巣中学校2年
三澤佳奈枝さん



「タイヤとびはたのしいな」

April

4月

うづき
卯月

中央小学校1年
ちばしほさん

鷹巣町教育研究所図工・美術部会
編集にあたって

竜森小学校 五代儀 基先生

21世紀の初めの年に、この版画カレンダー「よねしろ」の製作ができたこと。そして、例年のように各学校および公共施設に配布できたことを、まずは喜んでおります。

学期末を控えた忙しい時期に、版画カレンダー製作のために、版画に取り組んだ先生もいらっしゃるだろうと想像しながら、感謝の気持ちをもって製作に当たりました。そんな各校の先生方のご尽力のおかげで、今年も完成させることができたのですから。

版画カレンダー「よねしろ」は、今年で36集になりました。以前は、白黒の版画を一枚一枚丁寧に手刷りで作り、製作していたそうです。現在は原版を作成し、パソコンやカラーコピーなどの機器を活用して印刷しているところが多いようです。そして、それを持ち寄って製作をしています。

今年の「よねしろ」も、例年のように力作ぞろいです。どの作品にも、その子らしさや、思いがよく表現されていると思います。まだごらんにならない方は、ぜひ一度ごらんください。

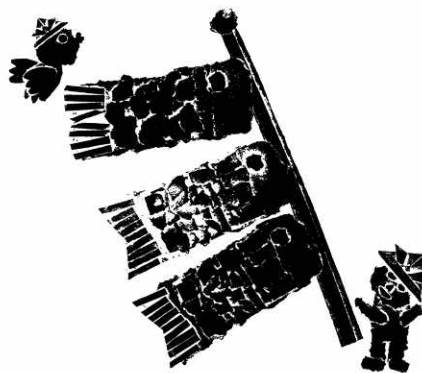
そして、ご意見やご感想をお聞かせいただければ、今後の製作に反映させていきたいと思っています。



「うしのせなかにのったよ」

September
9月
ながつき
長月

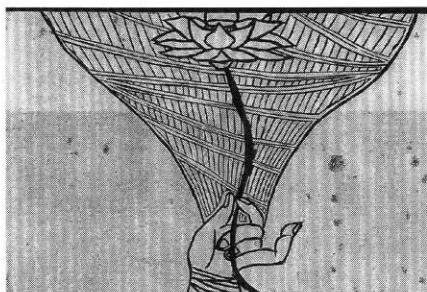
鷹巣小学校2年
近藤志保さん



「こいのぼり」

May
5月
さつき
皐月

南小学校
3年宮腰康平さん
3年神成祐樹さん
2年佐藤工紀さん



「華」

October
10月
かなづき
神無月

鷹巣中学校2年
出川圭輔さん



「カマキリ」

June
6月
みなづき
水無月

西小学校3年
野呂竜平さん

November
11月
しもつき
霜月

綴子小学校5年
山内紀子さん



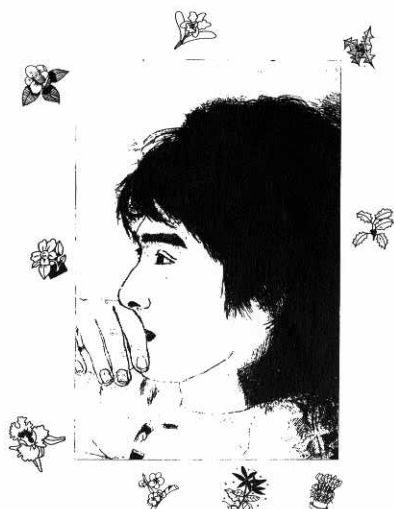
「鳥の歌声」



「シュート」

July
7月
ふみづき
文月

竜森小学校2年
畠山拓也さん



「女性像」

December
12月
しおす
師走

鷹巣南中学校2年
河田真祐加さん



「蔵書印」

August
8月
はづき
葉月

鷹巣南中学校2年
吉田孝行さん

日本髪姿で厄年を祈願

町内各地区の神社で厄年祈願

2月1日、各地区の神社で厄年祈願が行われ、厄年を迎えた男女が今年1年の安全を祈願しました。

この日は、朝から降った雪も上がりいい天気となったことから、鷹巣神社には、日本髪に黒留袖姿の年女たちが33歳の厄年祈願に訪れました。

日本髪での厄年祈願は県内でも珍しいこともあって、アマチュアカメラマンなどがその華やかな姿を写真におさめようと、盛んにシャッターをきっていました。



鷹巣神社を訪れ33歳厄年祈願をする年女の皆さん

ことばの力と音楽で感動の世界

「やまびこ」が朗読コンサート

1月28日、朗読ボランティア「やまびこ」(小坂和子代表)が、結成20周年を記念してたかのす風土館で「朗読コンサート」を開催しました。

朗読ボランティア「やまびこ」は、ふだんは「広報たかのす」や「議会、たより」を音声訳していますが、コンサートでは、ピアノをバックに、いつもとは違う分野の小説や詩、絵本などから8作を朗読しました。

観客は、ことばの力と音楽で、感動の世界に引き込まれ、充実した一時を過ごしました。



観客に感動を与えた「朗読コンサート」

中学生剣士たちが熱戦を展開

秋田県中学校選抜新人剣道鷹巣大会

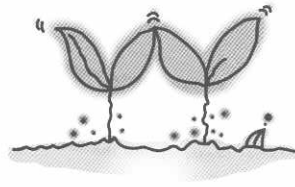
2月4日、鷹巣体育館で第25回秋田県中学校選抜新人剣道鷹巣大会が開催されました。

この大会は、鷹巣阿仁地域の中学校剣道のレベルアップを目的にはじめられたもので、現在では全県規模に拡大し、今回の大会には全県から男子24校、女子19校の計43校が出場し、熱戦を繰り広げました。

出場した鷹巣中学校は、残念ながら男女とも決勝トーナメント出場はなりませんでしたが、保護者たちの声援を受け、大きな声をだして頑張っていました。



熱戦を繰りひろげた「中学校選抜新人剣道大会」



福祉メモ

92号



「げんきワールド」に 気軽に立ち寄ってみて下さい



視察に来られた方々に対応している様子

銭湯に來たり商店街に買い物に來たときなどちょっとひと休みしに立ち寄ったり、電車やバスの時間まで休んだり、少しずつ「憩い」の場として活用されてきているようです。暖かくなると、全国から相次いで福祉視察団が町を訪れてきます。福祉視察団に対応する窓口としても「げんきワールド」は重要な機能を発揮する事になります。ここを拠点として来町者に商店街を大いに利用して頂き地域の活性化も期待したいものです。

先日、「げんきワールド」にいらしていたYさんにお話を伺いました。Yさんは頻繁に「げんきワールド」を利用されている方で、ここで出会った人と話していると元気になるとおっしゃっていました。「老後に対する不安」や「健康維持についての話」等話題は様々だそうです。「安心して自立して日々楽しく生きること」と「誠実に生きる事に幸せを感じる気持ち」を大切に毎日暮らしているそうです。行政側も常に利用者の声に耳を傾けており、「今何が不安なのかを教えて欲しい。」とのこと。痒いところに手が届く対応ができるように、利用者の不安や苦情などを理解し、今後の活動に役立てたいそうです。さりげなく利用できる建物ですので、皆さんも是非気軽に立ち寄ってみて下さい。

「げんきワールド」は鷹巣地区の中心商店街の一角にあります。「町民の生きがいと健康づくりのための事業を推進し、介護予防と介護保険制度の円滑な実施を図るため」の目的として建てられました。外観もなかのスペースも上品な色彩で統一されていて、とてもモダンな建物です。一階には応接セットがおいてあり、二階には研修や小会議にも利用できる交流のスペースがあります。バリアフリーでエレベーターも設置してあります。1月6日に開所式が行われ、その後徐々に利用者が訪れています。高齢者だけが利用できる建物だと思われがちですが、そうではなく子供からお年寄りまでどなたでも気軽に利用できます。最近では、近くの病院や



ソファークつろぎながらのTVも

福祉のまちづくりワーキンググループ 福祉行政サービス

取材と文 (文) 成田京子、岸野新作、成田和子、村上キミ、鈴木雄子

2月の健康ごよみ

◎お問い合わせ

鷹巣町保健センター ☎62-6666

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日時 19日(月)

受付 午後 1:00～1:10

終了 午後 3:00頃

持参 印鑑

◎両親学級

日程 24日(土)

受付 3日前までにお申し込みください

時間 午前 9:30～12:00

持参 母子健康手帳・テキスト

キッズパーク (子育てサークル)

日時 16日(金) 午前 10:00～11:30

内容 フリーマーケット

子供服、おもちゃなど子供用品を出店します

平成12年10月生まれのお子さんのいる方

◎4ヵ月児健康診査

日時 27日(火)

受付 午後 1:00～1:10

持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成12年7月生まれのお子さんのいる方

◎7ヵ月児育児相談

日時 27日(火)

受付 午前 9:30～9:40

持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

生命の貯蓄体操の日程

※前号でお知らせした内容に青葉荘の日程を追加します。

(午前 9時半～11時半)

青葉荘

16・23日

「たのしいうす塩教室」開催

食塩の取りすぎは、高血圧を招き脳卒中などのさまざまな病気を引き起こします。

「うす塩」をテーマに健康相談及び調理教室を開催します。

会場と日程

綴子基幹集落センター 2月19日(月)

栄生活改善センター 2月28日(水)

保健センター 3月1日(木)

時間 午前 9時30分～午後 2時

持ち物 おにぎり、エプロン、三角巾

※保健センター会場に参加の場合は申込みが必要です。2月26日(月)までお申込みください。

献血日程

3月1日(木) 全血

10:00～11:30 鷹巣町役場

12:00～13:00 サンリツ

14:15～15:00 商工会

15:30～16:30 吉野の郷

健康相談

◎定例健康相談(保健センター)

日程 28日(水)

時間 午前 10:00～12:00 午後 1:00～3:00

内容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育ビデオ「心筋梗塞」

◎いきいき健康相談(鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火金 午前 9:30～12:00 (祝日は)
午後 1:00～4:00 (休みです)

内容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(診療)日程表

(午後 6:30～9:00)

日	曜	医療機関名	電話番号
16	金	佐藤外科消化器科医院	62-1420
17	土	盛岡外科学医院	62-1101
18	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
19	月	としま医院	62-1267
20	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
21	水	北秋中央病院	62-1455
22	木	遠藤クリニック	63-0515
23	金	たむら内科クリニック	63-2700
24	土	津谷内科	62-2261
25	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
26	月	鷹巣病院	62-1210
27	火	藤原医院	62-2882
28	水	佐々木産婦人科医院	63-0105

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診

療に応じかねます。
※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。



スポーツ

☎ 62-3800

2・18 (日) 薬師山スキーフェスティバル
第8回クロカン&第6回アルペンスキー大会
薬師山スキー場

2・25 (日) 第24回薬師山アルペンスキー選手権大会
薬師山スキー場

募集

～ 初心者大歓迎 ～

いきいきスポーツ教室

「ユニカール」は誰でも楽しめるスポーツです。
冬季オリンピックでおなじみのカーリングを、陸上
(室内)で行うスポーツです。気軽に参加ください。

●種 目 「ユニカール」

●開 催 日 平成13年2月28日(水)から
毎週水曜日 計5回

●時 間 昼の部: 午前10:00～12:00
夜の部: 午後7:00～9:00

●内 容 ・基本技術 ・ルール ・戦術等

●対 象 者 鷹巣町に居住している方又は勤務して
いる方で、初心者及び初級者

●募集人員 昼、夜とも各24名

●申込期限 平成13年2月23日(金)
(申込多数の場合は抽選となります)

●主 催 鷹巣町体育指導委員会

◎申し込み、お問い合わせ

鷹巣体育館 ☎ 62-3800

募集

～ 初心者大歓迎 ～

冬季卓球教室

初心者、経験者を問わず参加できます。

●実 施 日 平成13年2月は、23日(金)、27日(火)
平成13年3月は、2日(金)、6日(火)、
9日(金)、13日(火)、16日(金)、23日
(金)、27日(火)、30日(金)の計10回

●場 所 鷹巣体育館・第二体育館

●実施時間 午後7:00～8:45

※23日は午後6:30集合

●参 加 料 1,000円(ボール代、保険料を含む)

●参加資格 原則として中学生以上

●そ の 他 ラケット、シューズは各自持参

●締 切 平成13年2月20日(火)

◎申し込み、お問い合わせ

鷹巣体育館 ☎ 62-3800

マルモト石油店(佐藤) ☎ 62-3575



ファルコン

☎ 62-3311

2・17 (土) おはなしでてこい 14:00～15:00

2・17 (土) 映写会「ゴジラ」他 13:50～17:00

2・18 (日) 映写会「ゴジラ」他

① 10:00～13:10 ② 13:50～17:00

2・24 (土) 第36回読書感想文、第4回読書感想画

コンクール 10:00～12:00

3・6 (火) 高鷹大学卒業式

9:30～12:30



中央公民館

☎ 62-1130

2・24 (土) 平成12年度鷹巣町スポーツ賞表彰式典

14:00～16:00

3・3 (土) 第2回鷹巣町伝承芸能合同発表会 14:00～15:00

3・6 (火) 中央・地区公民館定期講座合同

「閉講のつどい」 18:00～21:00

3・7 (水) ホークスアカデミー卒業式 9:00～10:00

3・10 (土) トライアングル

「紙芝居とゲーム」他 9:00～12:00

募集

雄大雪原・あきた北空港クロカンコース

第3回ゆっくり歩こうスキーの一日

●期 日 平成13年3月4日(日)

受付開始 9:30～ 開会式 11:00～

開会式終了後スタート 最終ゴール 12:30

●会 場 あきた北空港クロスカントリーコース内
特設コース

●コ ー ス 1周3kmの周回コース

●参 加 費 無料

●申込期限 2月26日(月) (会場で当日申込み可)

●主 管 鷹巣スキークラブノルディック部会

◎申し込み・お問い合わせ

タナカスポーツ内 鷹巣スキークラブ事務局

☎ 62-2731 FAX 62-2757

お知らせ

第6回ワールドゲームズ競技チケット前売開始!

●発 売 日 2001年2月15日(木)

午前10:00全国一斉発売

●発売場所 チケットぴあ(秋田サティ内)、ローソン、
サークルK、JRのびゅうプラザ、JTB、
サンクス、WGオフィシャルショップ

●前売料金 おとな 500円～7,000円

こども 250円～3,500円

◎詳細についてのお問い合わせ

ワールドゲームズチケット管理センター

☎ 018-896-5500 <http://www.wg2001.or.jp/>

お知らせ

固定資産税台帳の縦覧ができます

平成13年度の固定資産税の基礎となる資産台帳が次により縦覧できます。

- 日 時 3月1日(木)～21日(水)
土・日・祭日を除く午前8:30～午後5:15
- 場 所 税務課資産税係 1階10番窓口

◎お問い合わせ

役場税務課資産税係 ☎62-1111 内線 175
※平成13年度の納税通知書、課税明細書は、4月上旬に発送する予定です。

お知らせ

1月30日から変更

「困りごと相談所」の名称が変更されました！

県民に親しまれ、気軽に相談に訪れることができるよう、秋田県警察本部では「総合相談室」が「県民安全相談センター」に、鷹巣警察署では「困りごと相談所」が「住民安全相談所」に変更になりました。

「県民安全相談センター」の電話番号は、これまでどおり☎018-864-9110、「住民安全相談所」の電話番号は☎62-1245です。

税の納期限

国民健康保険税 第8期

2月28日まで

募 集

秋田県立近代美術館から

美術館ボランティアAMC(アムック)会員

- 応募資格 ・高校生以上で美術を愛する人。
・1カ月1日以上、1年間活動できる人。
- 募集人員 30人(定員を越えた場合は抽選)
- 募集期限 平成13年2月20日(火)(必着)
- 会員特典 美術研修の機会(観賞学習会、研修旅行、図書室での自己研修など)

◎申し込み、お問い合わせ

秋田県立近代美術館 ボランティア担当 保泉
☎0182-33-8855 FAX 0182-33-8858

募 集

秋田内陸線観光から

森吉山樹氷観賞と打当温泉の旅

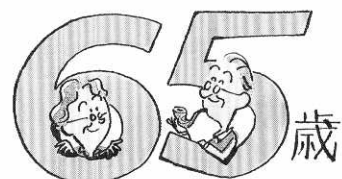
- 期 日 平成13年2月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、3月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)
- 募集人員 25名(最少催行人員15名)
- 旅行代金 おとな 5,200円 こども 4,400円
- ◎申し込み、お問い合わせ
秋田内陸線観光 鷹巣旅行センター ☎60-1111

人口と世帯数

1月31日現在 住民基本台帳による	総人口		前月比	
	男	女	出生	死亡
	10,645人(3人減)	11,675人(1人増)	24人	28人
			転入	転出
			23人	21人
			世帯数 7,701世帯(3世帯増)	

年金だより

82号



～繰上げ・繰下げ請求時の支給割合がかわります～

老齢基礎年金は、原則65歳からの支給となっていますが、希望すれば60歳から65歳になるまでの間に請求することができ、その時の年齢に応じて減額された繰上げ支給の老齢基礎年金が支給されます。

反対に、66歳以降70歳になるまで老齢基礎年金の請求をしなかった人には、その時の年齢に応じて増額された繰下げ支給の老齢基礎年金が支給されます。

この支給割合が、平成13年4月から最新の状況に基づいて、右記のとおり大幅に緩和されることになりました。

新支給割合は、昭和16年4月2日以降に生まれた方が対象となります。

老齢基礎年金請求時の年齢	新支給割合	旧支給割合
60歳0カ月～11カ月	70.0～75.5%	58.0%
61歳0カ月～11カ月	76.0～81.5%	65.0%
62歳0カ月～11カ月	82.0～87.5%	72.0%
63歳0カ月～11カ月	88.0～93.5%	80.0%
64歳0カ月～11カ月	94.0～99.5%	89.0%
65歳0カ月～11カ月	100.0%	100.0%
66歳0カ月～11カ月	108.4～116.1%	112.0%
67歳0カ月～11カ月	116.8～124.5%	126.0%
68歳0カ月～11カ月	125.2～132.9%	143.0%
69歳0カ月～11カ月	133.6～141.3%	164.0%
70歳0カ月	142.0%	188.0%

※70歳以降の支給割合は変わりません。

慶弔だより

1月16日～31日届出分・一部敬称略



お誕生おめでとう
ございます

千葉 星南ちゃん	(辰志 絵利子)	長女	東横町
簾内 冬華ちゃん	(和久 久美子)	二女	今泉
小松 聖弥ちゃん	(政輝 由香里)	長男	綴子下町
千葉 陽菜ちゃん	(潔 るみ子)	長女	昭和
内山 結貴ちゃん	(公貴 夕子)	長女	向黒沢
上田 可蓮ちゃん	(正靖 香織)	長女	伊勢町
畠山 来未ちゃん	(博樹 智子)	長女	前野
櫻庭 望ちゃん	(力 典子)	二男	舟場
松橋 一弥ちゃん	(基樹 留美子)	長男	摩当
佐藤 由基ちゃん	(俊枝 佳枝)	長男	米代町
中嶋 千尋ちゃん	(和裕 あけみ)	二女	内幸町
福土 藍ちゃん	(省治 裕子)	長女	あけほの町
亀山 杏樹ちゃん	(美紀子 寿)	二女	田沢
上山 貴大ちゃん	(正直 美佳子)	二男	綴子下町
山口 王子ちゃん	(睦志 正子)	二男	糠沢



お二人の前途を
祝福します

藤田 大さん	材木町
八代 昇子さん	大館市
鈴木 淳さん	前野
高橋 忍さん	昭和

おくやみ申し上げます

柴田 久治郎さん	(93歳)	七日市大畑
藤田 菊治さん	(80歳)	前山
佐藤 ユキさん	(82歳)	大町
長谷川 春代さん	(85歳)	太田
佐藤 幸藏さん	(80歳)	新舟見町
長崎 重孝さん	(55歳)	緑ヶ丘
佐藤 三郎さん	(74歳)	根本屋敷
中嶋 佐市さん	(86歳)	掛泥
山田 恭輔さん	(67歳)	高村岱
戸澤 貞雄さん	(84歳)	前山
中嶋 アサさん	(91歳)	小ヶ田
木村 アキ子さん	(55歳)	今泉
知野 暁さん	(49歳)	材木町
川村 トキ子さん	(84歳)	元町
小塚 和子さん	(73歳)	堂ヶ岱
本城 俊実さん	(37歳)	新田中
簾内 カシ子さん	(85歳)	今泉

表紙

のことば



1月27日、トライあぐる（相馬智子代表）主催の「ジャンボかるた大会」が中央公民館で行なわれ、参加した子どもたちは元気に「かるた取り」などを楽しんでいました。

「トライあぐる」は、学校週5日制に対応し、子どもたちに集団での遊び、自然体験など人と自然とのふれあいを大切にしたい集いを楽しんでもらおうと、中央公民館定期講座で月1回開催しているものです。

この日は、米代児童公園での開催予定が、あいにくの強風等により室内での実施となりましたが、参加した約20人の子どもたちは、床に置かれたかるたやカードをめがけて夢中で走り込むなど、歓声をあげながら館内を走りまわっていました。

緊急農業サポート資金を新設

秋田県と鷹巣町では、水田農業経営の安定を目的に「農業あきた緊急サポート資金」を新設しました。

- 貸付対象者 認定農業者またはこれに準ずる方で、水田農業所得が農業所得の半分以上を占め、生産調整達成者であること。
- 貸付限度額 ・個人 500万円 ・団体 1,000万円
- 貸付利率 ・認定農業者 0.5%
・認定農業者に準ずる方 1.0%
- 償還期間 据置期間含めて10年以内
- 受付期限 2月28日（水）まで
※平成12年度の受付期限は上記までですが、この制度の受付は、平成14年度まで随時行ないます。
- 受付場所 JA鷹巣町、町内各金融機関
- ◎お問い合わせ
役場農林課農政係 ☎62-1111内線253

作品募集 町展

2001年
3/18(日) - 20(火)

第12回鷹巣町美術展覧会 (町展)

会期 / 平成13年3月18日(日)
~20日(火)

午前9:00 ~ 午後5:00 (3日間)

※20日は午後3:00まで展示

会場 / 鷹巣町中央公民館ホール

第12回鷹巣町美術展覧会 (町展)

- 部門 日本画・洋画・書道・写真・工芸
- 出品資格 鷹巣町内在住者及び勤務者、または、
芸文協団体所属の方とします。
- 作品規格 出品点数は、1部門1人2点以内、未
発表の作品に限ります。

- ・日本画及び洋画 50号以内(軸装、額装)
- ・書道 (連落以内の軸装、額装)
- ・写真 四ツ切・W四ツ切(額装)
- ・工芸 特に定めなし

- 出品料 1部門1人1,000円
(出品数2点まで1,500円)

- 搬入 3月16日(金) 午後1:00 ~ 午後4:00
受付時に、作品には所定事項を記入し

た出品票を添付してください。

- 搬出 3月20日(火) 午後3:00 ~ 午後5:00
- 審査 秋田県芸術文化協会推挙の審査員5人
により、3月17日に午前11時から行い
ます。

- 入賞 特賞、奨励賞(若干名)
※表彰式は3月18日(日) 午後1:30
に公民館式場で行います。

- 主催 鷹巣町芸術文化協会
- 後援 鷹巣町・鷹巣町教育委員会・秋北新
聞社・秋県北新聞

- ◎お問い合わせ 鷹巣町東横町8-25 北秋協販(有)
芸文協事務局まで ☎62-2489

【報告遺跡】

3日(土) 12:30 ~ 16:40

古館堤頭Ⅱ遺跡(山本町)
ヲフキ遺跡(象潟町)
伊勢堂岱遺跡(鷹巣町)
向様田A遺跡(森吉町)
からむし岱Ⅰ遺跡(鷹巣町)

4日(日) 9:00 ~

小林遺跡(琴丘町)
前通遺跡(横手市)
払田柵跡(仙北、千畑町)
大浦遺跡(本荘市)

【講演】13:00 ~ 14:40

奈良国立文化財研究所主任研究官
松井 章氏『縄文時代の動物食・植物食』

【展示】

今年度のに発掘調査した遺跡の出土遺物と写真パネル
どなたでも参加できます。

入場料 入場無料。資料の無料配布もあります。

昼食 各自ご用意ください

◎お問い合わせ 秋田県埋蔵文化財センター ☎0187-69-3331 FAX 0187-69-3330

平成12年度 秋田県埋蔵文化財 発掘調査報告会

会場 たかのす風土館

期日 平成13年3月3日(土)
4日(日)

